

第69回全日本総合男子ソフトボール選手権大会要項

- 1 主催 公益財団法人 日本ソフトボール協会
- 2 共催 東近江市
- 3 後援 スポーツ庁、滋賀県、滋賀県教育委員会、滋賀県スポーツ協会、東近江市教育委員会、東近江市スポーツ協会、NHK大津放送局、びわ湖放送株式会社、東近江スマイルネット、滋賀報知新聞社
- 4 主管 滋賀県ソフトボール協会、東近江ソフトボール協会
- 5 協賛 株式会社 重森スポーツ、**日本精工株式会社**、名鉄観光サービス株式会社、サミージャパン株式会社
- 6 会期 令和5年9月16日(土)～9月18日(月・祝日) (予備日:9月19日(火))
- 7 会場 東近江市総合運動公園 布引多目的グラウンド
滋賀県東近江市芝原町1503 TEL:0748-20-1230
東近江市長山公園グラウンド
滋賀県東近江市上大森町370 TEL:0748-23-6054
- 8 参加チーム数 下記のとおりとする。
- 9 参加資格 (イ)令和5年度公益財団法人日本ソフトボール協会に各支部を通して加盟登録した実業団・クラブ・大学チームに限る。
(ロ)所属長が身体、人物共に適当と認めたもの。
- 10 出場資格 (イ)本大会に出場するチーム及び選手は、所定の予選または、推薦を経て出場権を得たチーム及び選手に限る。
(ロ)選手の編成は、最終予選終了時まで公益財団法人日本ソフトボール協会に登録した者の中から編成すること。
なお、本大会参加申込み以後のメンバー変更は認めない。
(ハ)チームの編成は、次の通りとする。
監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手25名以内。
ただし、監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登録をしなければならない。
(※総合選手権については大学チームに限り部長のベンチ入りを認める。)
※トレーナー1名(トレーナー業務を行う者に限る)、通訳1名(外国人選手がいる場合に限る)のベンチ入りを認める。
※スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。
※監督・コーチの中で次の①～②のいずれかの資格を有する者がいること。
監督・コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者(監督代行になり得る者)がいなければならない。
※指導者資格保持者は試合中、ベンチ内にいなければならない。
試合開始前に本人確認を行うため、指導者登録証と身分証明書を携帯すること。
①公認コーチ1～4(旧資格名:公認ソフトボール指導員・上級指導員・公認ソフトボールコーチ・ソフトボール上級コーチ)
②公認準指導員
- 11 申込み方法 出場資格を得たチームは、別紙関係用紙に必要事項を明記の上、各関係の認印を受け
8月4日(金)までに到着するよう下記宛に申し込むこと。

(1)〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square
公益財団法人日本ソフトボール協会 宛
※日本協会へは参加申込書(押印のある用紙とプログラム掲載用選手名簿)のコピーのみ送付。
原本は(2)の送付先に送付すること。
※日本協会へ参加申込書を送付する際は所属支部協会に所属支部協会が保存する
登録名簿(B表)と参加申込書の照合確認を受け、登録名簿(B表)の写しも同封し送付すること。
ただし、日本協会登録システムでチーム登録を行っているチームについては、登録名簿の送付は不要とする。
※日本協会へ参加申込書を送付する際は指導者資格登録証のコピーなど資格保有を証する書類のコピーを添付すること。

(2)〒
第69回全日本総合男子ソフトボール選手権大会 事務局 宛1通
TEL:
(参加申込書原本、調査書等は(2)宛送付すること)
- 12 参加料 1チーム 60,000円
※参加料は下記あてチーム名でお振込みをお願いします。なお、振込手数料はチームにてご負担願います。
銀行
口座名義:東近江ソフトボール協会 会計
- 13 競技規則 2023年度オフィシャルソフトボールルールによる。
- 14 試合球 公益財団法人日本ソフトボール協会検定革製3号球(内外ゴム)とし、主催者が準備する。
- 15 試合方法 トーナメント方式による。
3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差がついた場合は、コールドゲームとする。
サスペンデッドゲームを採用する。

- 16 表 彰 (1) 優勝チームに、表彰状、優勝旗、優勝杯、優勝メダルを授与する。
(2) 準優勝チームに、表彰状、準優勝杯、準優勝メダルを授与する。
(3) 3位チームに、表彰状、3位メダルを授与する。
(4) 優勝旗、優勝杯、準優勝杯は持ち回りとする。
(5) 個人表彰として最優秀選手1名、優秀選手1名を表彰する。
- 17 費 用 出場選手の旅費、滞在費はすべて出場チームの負担とする。
- 18 組 合 せ 抽 選 試合の組合せは、8月11日(金)13時より東近江市総合運動公園 布引陸上競技場 会議室において、主催者立会いのもとに公開代理抽選によって決定する。
- 19 監 督 会 議 9月15日(金)13時より東近江市立蒲生コミュニティセンター 1階学習室⑦において開催する。
- 20 審 判・記 録 会 議 9月15日(金)14時より東近江市立蒲生コミュニティセンター 2階学習室⑤において開催する。
- 21 開 会 式 9月15日(金)15時30分より東近江市立あかね文化ホール 大ホールにおいて開催する。
東近江市立蒲生コミュニティセンター・あかね文化ホール
東近江市市子川原町461番地1 TEL:0748-55-0207
※両施設は隣接しており、所在地と電話番号は同じ。
- 22 傷 害 大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急の処置を行なうと共に、公益財団法人日本ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険(死亡・後遺障害500万円、入院日額3,500円)の範囲内で補償を行なう。
参加者は全員健康保険証を持参すること。
- 23 そ の 他 (1) 出場チームは必ず監督等によって引率され、監督は選手の全ての行動に対し責任を負うものとする。
(2) 開会式は監督、コーチ、プレイヤー全員が参加すること。9名以上(試合が成立する人数)の参加ができないチームは原則として棄権とみなす。
(3) 全日本大会で棄権したチームの取扱いについては以下の通りとする。
棄権チームに対する処置:当該年度及び次年度の公式試合の出場停止
※ 組合せ抽選終了後の出場辞退も大会期間中の棄権とみなし、上記と同様の処置とする。
※ 新型コロナウイルス感染症の影響による棄権については上記処置は適用しない。
棄権チームに対する処置は日本協会倫理委員会で審査し日本協会理事会で決定する。
(4) 雷鳴がかすかでも聞こえたら、ただちに試合を中断する。
(5) 雨天等で準々決勝以降の試合が行えず、勝ち残ったチームが8チーム以下の場合は当該チームの抽選により次年度大会への推薦出場の順位を決定する。
(6) 宿泊及び昼食については下記の通り斡旋するので、8月15日までに名鉄観光サービス株式会社大津営業所まで大会専用申込サイトから申込むこと。(メール・FAXでの申込みも可)
宿泊(1泊2食)、昼食(1食)の料金は、別紙『宿泊施設一覧』を確認のこと。
(7) 宿泊の斡旋を要しないチームも宿泊先及びその所在地、電話番号等を大会事務局へ連絡すること。
(8) ベンチに入る人数は、本大会登録人数とする。
(9) 本大会の試合の一部を動画配信することもありますので予めご了承下さい。
(10) その他詳細については、参加チームに直接連絡すると共に、監督会議で定める。
(11) 大会参加申込書は手書き又はパソコン等で作成し明確に記入すること。

参加チーム数

優前 勝回	準前 勝回	地 元	推 薦 リ ー グ	北 海 道	東 北	関 東	北 信 越	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	合 計
1	1	1	6	1	2	3	2	2	3	4	2	4	32

前回大会優勝チーム:高知パシフィックウェーブ(高知県) 準優勝チーム:平林金属(岡山県)

リーグ推薦:デンソー・豊田自動織機・トヨタ自動車・大阪桃次郎・三重ヴェルデウィン・Honda

【本大会の問い合わせ先】

< 競技委員長 >

東近江ソフトボール協会 理事長

TEL:

FAX:

< 大会事務局 >

東近江ソフトボール協会 事務局

TEL:

FAX:

e-mail